



## お客さまの生活や企業の経済活動を支えるため、 エネルギーの安定供給に対して、 しっかりと責任を果たします

台風などの自然災害に伴って大規模な停電が発生したときには、総力を挙げて復旧にあたり、早期の送電に努めています

[平成30年台風24号] (最大停電戸数:約31万戸)

九州各県から、協力会社を含めて最大約4,700名を動員し、自治体や自衛隊等の協力も得ながら、昼夜を徹して復旧にあたりました。



配電線路復旧



電柱折損復旧対応



陸上自衛隊による復旧要員の輸送

## 災害対応力の向上に向けて、第十管区海上保安本部と協定を締結しました

2019年3月、災害時に迅速かつ円滑に災害対応を行えるよう、第十管区海上保安本部と、相互協力に関する協定を締結しました。

今回の協定締結により、離島等への復旧要員や資機材の輸送、また、第十管区海上保安本部の施設・活動拠点への電源供給などが可能となり、災害時の双方の活動が迅速かつ円滑に行えるようになりました。



協定締結式の様子



第十管区巡視船「さつま」への資機材積み込みの様子



当社の原子力発電所は、「世界でも最も厳しい水準にある新規制基準」に適合し、安全対策の有効性が確認されています。

今後も、「福島第一原子力発電所のような事故は決して起こさない」という固い決意のもと、原子力発電所の安全・安定運転に万全を期すとともに、更なる安全性・信頼性向上への取組みを自主的かつ継続的に行っていきます

### ■重大事故を防ぐため、5つの段階に応じた多様な安全対策を実施

#### ① 異常の発生を防ぎます

地震や津波、竜巻などの大規模な自然災害に対する備えを強化

#### ② 異常の拡大を防ぎます

重大事故の防止に必要な電力を確保するため、多種多様な発電機を新たに配備

#### ③ 燃料の損傷を防ぎます

燃料の冷却を確実に実施するため、多種多様なポンプを新たに配備

#### ④ 格納容器の破損を防ぎます

格納容器の冷却手段の多様化、水素濃度の低減対策を実施

#### ⑤ 放射性物質の放出及び拡散を抑えます

放射性物質の放出、拡散を抑えるため、放水砲や水中カーテンを配備

### [玄海原子力発電所の安全対策(概要)]



○玄海・川内原子力発電所では、テロ等への対処機能を有する「特定重大事故等対処施設」<sup>(※)</sup>の設置を進めています

(※)原子炉補助建屋等への故意による大型航空機の衝突その他のテロリズムにより、原子炉を冷却する機能が喪失し炉心が著しく損傷した場合に備えて、原子炉格納容器の破損を防止するための機能を有する施設